

## 郵政民営化委員会（第262回）議事要旨

日 時：令和5年6月26日（月）13:27～14:22

場 所：郵政民営化委員会室（永田町合同庁舎3階）及びオンライン

出席者：山内委員長、関口委員長代理、佐藤委員  
（敬称略）

日本郵政株式会社 飯田常務執行役、杉崎DX戦略部長  
株式会社ゆうちょ銀行 矢野デジタルサービス事業部長、小林事務企画部長  
株式会社かんぽ生命保険 岩田執行役

### 1. 議事

日本郵政グループにおけるDXの取組状況

### 2. 委員会での説明・意見等

○ 日本郵政グループにおけるDXの取組状況について【資料262-1～2】

① 資料に基づき、日本郵政グループより説明。

② 委員からの意見等

・ DX関係ではグループ共通IDが大きなポイントとなるが、どの程度のIDを共通IDにどのように統合していくのか。

（⇒ （日本郵政）現在の日本郵便のゆうびんIDを新しい共通ID基盤にまさに移行中。また、ゆうちょ銀行の通帳アプリ、かんぽ生命保険のマイページがあり、これらもデジタル上でのお客さまとの接点と考えている。各事業会社においてデジタル上で登録しているお客さまに対してアプローチしていき、共通IDに取り込んでいくことを考えている。）

・ 日本郵政グループでIDを統一する場合に、ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険の金融関係では当然かなり厳しいセキュリティレベルが要求される。これに対して郵便業務のセキュリティは弱くて良いわけではないが、金融と差があると考えられるのではないかと、それをどう考えるか、また、統一のIDになったときに金融系と郵便系で使い勝手が変わってくるのかどうかという問題もあるのでは。

（⇒ （日本郵政グループ）ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険のような金融事業の場合、必ず担保しなければいけないセキュリティの領域があり、郵便局として一緒だから金融事業も郵便事業も同じようなセキュリティレベルで作り上げるということは全く考えていない。そこはしっかり検討し、対応していく。）

—以上—

注) 議事要旨は事後修正の可能性があることに御留意ください。また、詳細については追って公表される議事録を御覧ください。